



鳴滝通信

～夢や希望をもって自ら学ぶ鳴滝生～

令和7年11月4日
京都市立鳴滝総合支援学校
校長 高田 加寿子

菊花の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。10月6日より後期の授業が始まりました。児童生徒は新たな気持ちで、良いスタートを切ることができています。

また先日10月30日・31日には学校祭を開催いたしました。今年度のテーマは「あふれる笑顔、夏より熱く盛り上げれ」でした。児童生徒はそれぞれが気持ちを高めながら、自分らしい発表を行い、笑顔あふれる充実した時間となりました。当日は多くの保護者の皆様にご参観いただき、児童生徒にとって達成感を味わえる学校祭となりました。ご来校いただいた皆様はもちろん、準備や運営において様々な面でご支援いただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後とも、児童生徒の健やかな成長のため、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

後期の学習スタート!

それぞれの授業で、協力しながら、一人一人が一生懸命取り組んでいます



小6・中1学校見学会

小学校6年生・中学校1年生を対象とした学校見学会が実施されました。当日は、生活産業科の生徒が案内係、誘導係、学校行事の説明および質問受付を担当しました。参加された保護者の方々からは、「生徒が自分の言葉で説明していて、内容がよく伝わった」「挨拶や笑顔が素晴らしかった」など、温かく前向きな感想を多数いただきました。こうした声から、日頃の取り組みや、生徒たちの日常の様子がいかがと伝わっていることが感じられ、大変嬉しく思います。



学校祭に向けて

10月30日(木)10月31日(金)に開催された学校祭に向けて、自分たちで考えいろいろな準備を進めて本番を迎えました。児童生徒たちの賑やかでいて温かい発表が見られました。

